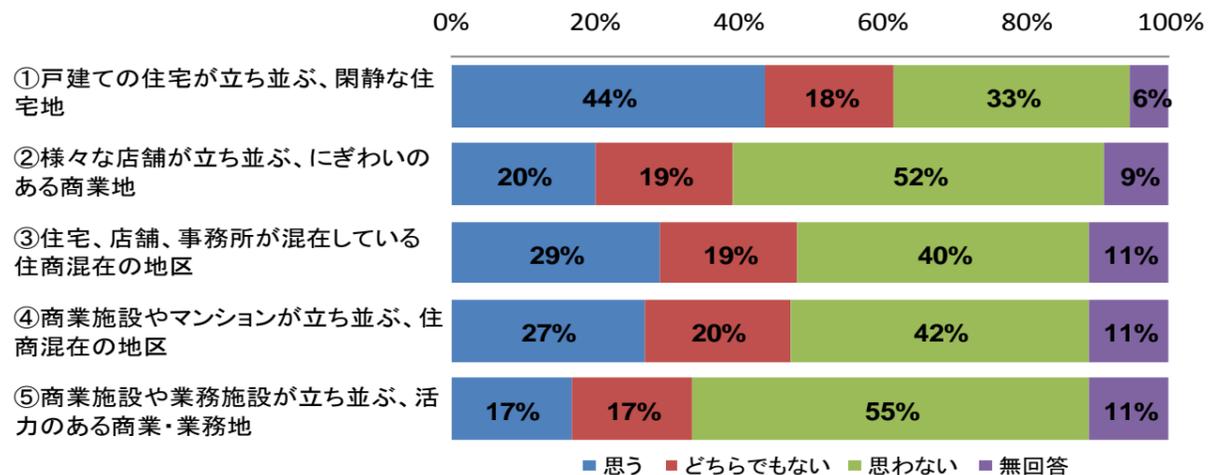


5. 小平3・4・19号線が整備された後の沿道の街並みについて



小平3・4・19号線が整備された後の沿道の街並みについては、戸建ての住宅が立ち並び、閑静な住宅地を望む声が多くという結果となっております。

一方で、商業施設や業務施設が立ち並び、活力のある商業・業務地及び様々な店舗が立ち並び、にぎわいのある商業地については、約半数の方が「思わない」という回答となっております。

6. 自由記入欄に頂いた主なご質問についての回答

なぜ、このようなアンケートを行ったのですか？

小平3・4・19号線については、「多摩地域における都市計画道路の整備方針（第三次事業化計画・平成18～27年度）」において優先的に整備する路線とされております。そこで、今後の事業化に向けた検討を行うにあたり、将来の整備に向けた周辺地域の皆様の率直な御意見を伺いたいと考え、アンケート調査を行いました。

整備を行う時期など、今後の予定を教えてください。

事業化の時期はお示しできませんが、今後につきましても、地元で進んでいる小平駅北口地区再開発協議会の再開発事業に向けた検討状況も踏まえながら、隣接する東久留米市を含めた関係機関との調整を進めていきます。整備にあたりましては、関係法令等に基づき、説明会を開催するなど、適宜、情報提供に努めてまいります。

■ その他

今後も、今回実施いたしましたアンケート結果などを参考に、隣接する東久留米市や小平霊園といった関係機関との調整・協議を行いながら事業化に向けた検討を進めてまいります。

なお、「小平3・4・19号線に関するアンケート調査」の詳細につきましては、市ホームページやまちづくり課窓口でご覧になれます。

本アンケート結果や事業に関することなど、ご不明な点やご意見等につきましては、以下の問い合わせ先までお寄せください。

問い合わせ

小平市 都市開発部 まちづくり課 都市整備担当
TEL 042-346-9828 (直通) FAX 042-346-9513
E-mail dh0030@city.kodaira.lg.jp

小平3・4・19号線に関するアンケート調査結果報告

日頃より、小平市の街づくりに御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

現在、市では計画的に都市計画道路の整備を進めており、更なる都市基盤整備及び道路ネットワークの形成に向け、以下のとおり、将来の整備に向けた御意見等をお伺いするアンケート調査を実施しました。

御多忙の中、本調査に御協力いただき、大変ありがとうございました。

このたび、調査結果のとりまとめを行いましたので、概要のご報告をさせていただきます。

調査概要

・調査対象

調査対象区域における居住者及び土地建物所有者
(計画線から、概ね50mの範囲)

・調査実施期間

平成26年2月3日(月)～14日(金)

・配布枚数及び回収枚数

配布枚数	回収枚数	回収率
312枚	89枚	28.53%

・都市計画決定されている幅員及び区間延長

計画幅員	区間延長
16m	約540m(調査対象区間 約400m)

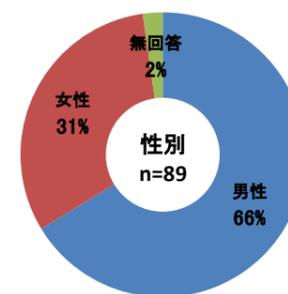


小平3・4・19号線とは

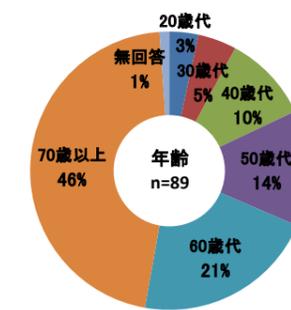
西武新宿線小平駅北口から東久留米市境までの区間で、道路幅員16m、延長約540mの都市計画道路です。東久留米市区間(東3・4・21号線)と合わせて、新青梅街道に接続する道路であり、東京都と28市町が共同で策定した「多摩地域における都市計画道路の整備方針(第三次事業化計画)」において「平成18～27年度の10か年の間に、優先的に整備すべき路線」として定められています。主な整備効果として、小平駅北口地域のアクセス性の向上(交通結節点の機能強化)、市街地形成及び防災性・安全性の向上(地域のまちづくり)に寄与することが期待されています。

回答者の属性

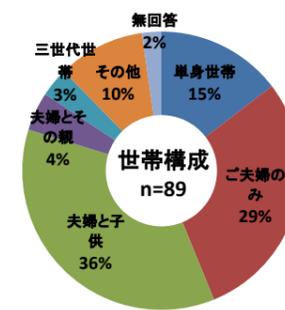
性別



年齢



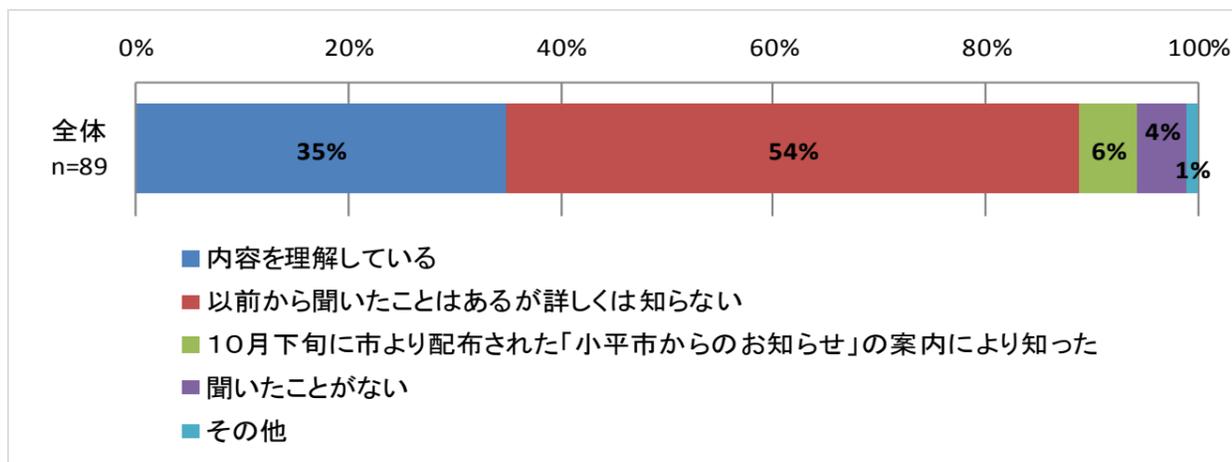
世帯構成



* グラフの数値は実際の数値の小数点2ケタ目を四捨五入して表示していますので、合計が100%にならない場合がございます。

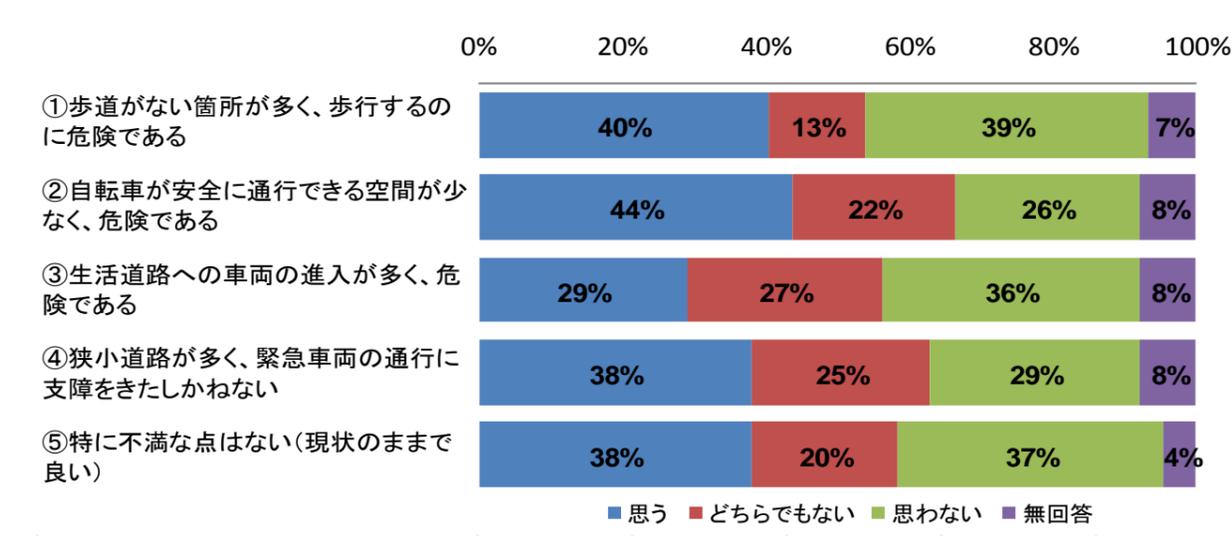
■アンケート調査結果

1. 小平3・4・19号線の認知度について



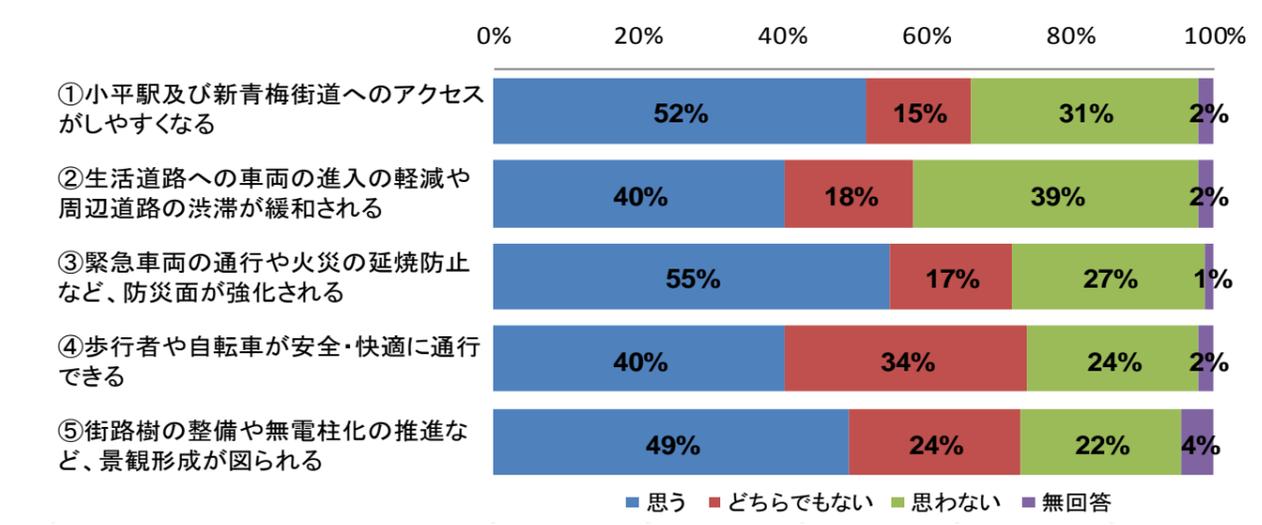
当該路線の認知度については、90%弱の方々が以前から知っていると答えており、平成25年10月に配布いたしました「小平市からのお知らせ」で知った方も加えますと、95%弱という結果になりました。結果として、アンケート回答者の大部分の方々が、当該路線を認知しているという状況が伺えます。

2. お住まいの地域の現状について



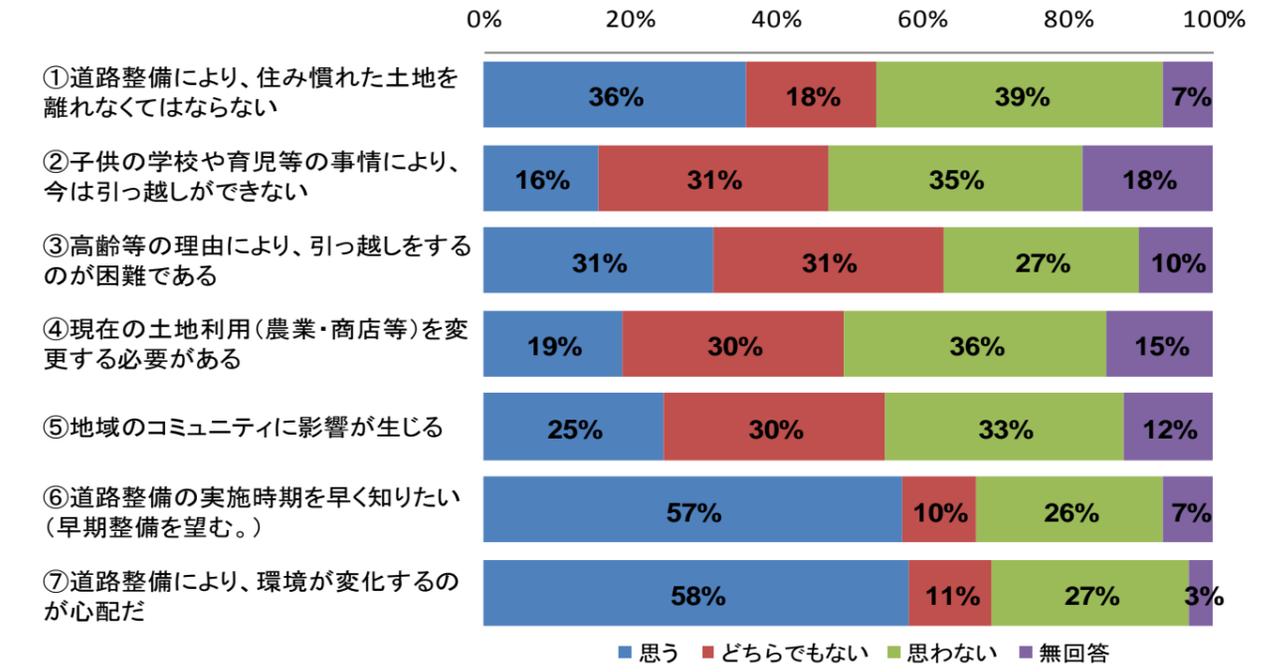
地域の現状については、歩行空間や自転車通行及び緊急車両の通行に対し、約40%弱の方々が不安(危険)と感じているという結果となっております。一方で、生活道路への車両の流入については、不安(危険)とは思わないという回答もあり、現状のままで良いという回答もございました。

3. 小平3・4・19号線の整備に期待することについて



小平3・4・19号線の整備に期待することについては、緊急車両の通行や火災の延焼防止などの防災面への期待が最も高く、次いで小平駅及び新青梅街道へのアクセス向上という結果となっております。また、生活道路への車両の進入への軽減や歩行者や自転車の安全な通行及び景観形成についても、40%以上の方々が期待しているということが伺えます。

4. 小平3・4・19号線の整備をする上での課題について



整備する上での課題として、高齢等の理由により引っ越しするのが難しい、住み慣れた土地を離れることに対する不安などが比較的多いという結果となっております。また、道路整備の今後のスケジュールの周知や整備による環境の変化を課題と捉えている意見が多いことから、道路整備に対する適切な情報の周知が求められていることが伺えます。